

宇和島市 当別町



姉妹都市盟約を締結

愛媛県宇和島市と当別町は、7月5日（日）に大崎市岩出山地区旧有備館において大崎市の立会いのもと、姉妹都市盟約の調印を行いました。



宇和島市から当別町へ贈られた「牛鬼頭」



宇和島市
石橋市長

大崎市
伊藤市長

当別町
泉亭町長



当別町から宇和島市へ贈られた「木彫りのふくろう」

宇和島市とは、平成18年3月、共に伊達家ゆかりの歴史を持つ大崎市・当別町と「友好交流の証」に署名し3極交流の契りを結び、友好都市として交流をしてきました。この歴史的なつながりを基に更なる両市町の発展につなげようと姉妹都市盟約を締結することになりました。

姉妹都市盟約の調印式は、伊達家子弟の学問所として知られる大崎市岩出山地区にある旧有備館で行われ、裱に身を包んだ石橋宇和島市長、泉宇和島市議会議長、泉亭当別町長、竹田当別町議会議長、立会いとして伊藤大崎市長、青沼大崎議会議長の6名が登場し、姉妹都市盟約書に調印しました。

姉妹都市盟約の締結にあたり、泉亭町長から「この締結により大崎市、宇和島市、当別町の3極交流がさらに深まり、お互いのまちの発展に繋がる」、石橋市長からは「大崎市の立会いのもとで姉妹都市盟約が結ばれたことは大きな意義がある。これからは、他の手本となる関係を作っていきたい」と挨拶があり、新たな関係の門出を祝いました。

今後は姉妹都市の関係を活かし、教育、文化、産業、経済などの各分野へ交流の幅を広げ、両市町の発展に繋がります。

▼担当 総務課総務係 (☎ 23 - 2330)